

# あい・愛だより

編集・発行 名護市総務部総務課 地域協働係

沖縄県名護市港1-1-1

TEL (0980) 53-1212 (内線215)

☆男女共同参画計画

☆子育て支援

## 26号

### 必見！！

☆名護市男女共同参画計画「あい・愛プラン」2次プラン策定しました☆

※平成26年度から平成35年度までの10年計画です。

## 「男女共同参画」とは・・・

私たちが持っている「男らしさ」「女らしさ」についてのイメージ・意識・考え方にとらわれず、人として平等に認められ、自らの選択によって生き生きと活躍し、能力や個性を發揮できることです。

## 「男女共同参画社会」とは・・・

男女共同参画社会基本法第2条において、「男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会」と位置づけられています。

## 5つの基本目標

### 目標

### 家庭に期待する取り組み

### 地域に期待する取り組み

### 職場に期待する取り組み

1 男女共同参画に向けた意識づくり

家庭内でも男女共同参画について話し合い、これまでの生活を見直してみよう。

男女共同参画がなぜ必要なのか、地域の中にも話し合ってみましょう。

職場内で男女共同参画について話し合う機会を設けましょう。

2 お互いの性や人権、文化を尊重し合うまちの

男女共に互いの人格を尊重し合ひましょう。また、男女とも積極的に検診を受けましょう。

外国人や障害がある方など地位には多様な人々が暮らしていることを認識し、人権を認め合い、支え合いのまちづくりを推進しましょう。

職員が検診を受信しやすい環境づくりを行い検診受診のついでに困りましょう。

3 配偶者等からの(DV)等の根絶に向けた取組の

身体的な暴力以外に、どういったことがDVにあたるを家庭内で話し合ひましょう。

DVIは犯罪であることを地域住民一人ひとりが認識し、意識を広めていきましょう。

セクシャル・ハラスメントやパワー・ハラスメントを無くすため、職場内で研修等を実施しましょう。

4 男女共同参画に向けた家庭・地域・職場づ

男女ともに家事・育児・介護を担っていくことができるよう、必要な技術を身につけましょう。

地域活動について、男性の仕事・女性の仕事と決めつけず、得意なことに参画できるようにしましょう。

男性と女性が対等にはたけられる、また、育児・介護休業などを取得しやすい職場環境づくりを推進していきましょう。

5 女性の能力發揮促進と人材活用

自分自身が持つ能力を發揮していくため、女性自身が積極的に講演会に参加しスキルアップを図りましょう。

情報交換や具体的な活動を実践するとともに女性リーダーの育成に努めましょう。

女性従業員に対し、能力開發促進に向けた研修会等への参加を促進しましょう。



## ～基本理念～



認めあい、尊重しあい、協力しあい、支えあい  
あい(愛)があふれる男女共同参画の社会 など

## 報告

去る6月21日午後2時  
より  
名護市民会館において  
一行詩(ひょうご)・写真  
表彰式&シンポジウムを  
開催



### 一行詩(ひょうご)入賞作品

○小学校の部

最優秀賞

・分かちあい 助けあい 共に創ろう 共同参画 2 1

瀬喜田小 目取眞晴

優秀賞

・男女協力し合えば つながる絆 深まる絆

名護小 大山結子

・男も女も助け合い 未来への一步を踏み出そう

名護小 久高ひかる

○中学校の部

最優秀賞

・平等社会皆でつくる絆の輪 そこから始まる名護市の輪 羽地中 小橋川志

優秀賞

・男女共歩いてゆこう手をつなぎ 憧れの未来へ花咲け名護市 緑風学園 藤原由芽

・認めあい助けあい”愛”を増やしてつなげよう名護市の絆 羽地中 我如古萌音

○高校・一般の部

最優秀賞

・男女に均等のチャンスをも！きっと見つかる”あなたらしさ” そこから広がる”新たな世界”  
沖縄高専 山城瑠唯

優秀賞

・よりそって手を取りあって歩き出そう 男女で歩む共生社会 沖縄高専 新垣沙希

・まず一歩 思いやりから始めよう 皆で目指す参画社会 名護高校 細川夏海

○写真の部

最優秀賞 屋我地中学校生徒会

男女共同参画推進モデル地域賞 屋我地支所

## シンポジウム「男女混合名簿について考える」

名護市に一石を！ …人権の視点で考えてみよう

名護市各種団体女性代表ネットワーク協議会では、去る6月21日(土)午後2時30分より、名護市民会館中ホールにおいて遅々として進まない男女共同参画の意識啓発のために「男女混合名簿を考える」シンポジウムを開催、各方面からこの問題を検討し、これからの名護市民の意識啓発を目標に実施され、大変有意義な機会となった。

シンポジスト

伊禮キヨ(元西原町女性政策担当)

大城渡(名桜大学)

栗田妃呂子(ほくぶ法律事務所)

石川達義(名護市教育委員会次長)

コーディネーター岸本能子(名護市各種団体女性代表ネットワーク協議会)

混合名簿の実施率(2011年度日教組調査) %

小学校 沖縄10, 6% 全国83, 8%

中学校 沖縄6, 8% 全国63, 2%

高等学校 沖縄28, 3% 全国75, 4%

ジェンダーの視点で男女平等教育を！ ～「男女混合名簿」でそよ風を教室に！～



お問い合わせは…

名護市総務部総務課 地域協

TEL/53-1212(内線215)